

公開情報資料

整理番号		2025. 12-2
研究課題名		大腿骨近位部骨折（頸部骨折または転子部骨折）の発生部位に 関与する因子の検討
研究期間		2018 年 4 月～未定
研究目的		大腿骨近位部骨折は頸部骨折と転子部骨折に分類されるが、その 治療法は異なり、合併症や予後も異なるとされている。ただし、 転倒時にどちらが発生するかの要因については不明な部分が多 い。当院で加療した大腿骨近位部骨折の発生部位に関与する因子 について調査することを目的とする。
研究方法	研 究 対 象 範 囲	2018 年 4 月から 2022 年 6 月の間に当院で大腿骨近位部骨折に対 して加療した症例
	利 用 す る 情 報 等	カルテ上の臨床情報（年齢・性別・採血データ他）
	利用方法	診療録から後ろ向きに情報収集する
	他 機 関 へ の提供	なし
研究責任者		整形外科 三宅由晃
問合せ先		岡山赤十字病院ホームページの[お問い合わせ]ボタンからメー ルにてお問い合わせください。